ひふみのあゆみ

ひふみ投信 追加型投信/内外/株式

2021年1月度 月次ご報告書

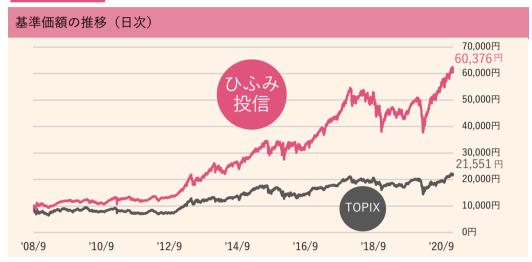
レオス・キャピタルワークスよりお客様へ 資産形成のパートナーに「ひふみ投信」をお選びいただき、ありがとうございます。 運用状況ならびに運用責任者からお客様へのメッセージなどをご報告します。

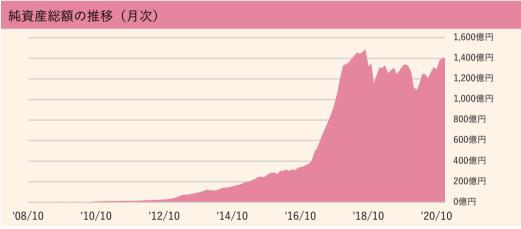




作成基準日:2021年1月29日

運用実績





運用成績						
	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ひふみ投信	0.04%	9.99%	20.77%	24.11%	13.97%	503.76%
TOPIX	0.23%	14.70%	22.13%	9.99%	5.71%	115.51%

ひふみ投信の運用状況		
基準価額	60,376円	
純資産総額	1,402.71億円	
受益権総口数	23,233,098,082□	
ひふみ投信 投資信託	財産の構成	
ひふみ投信マザーフ	ァンド 100.08%	
現金等	-0.08%	
合計	100.00%	

分配の推移	(1万口当たり、	税引前)
第12期	2020年9月	0円
第11期	2019年9月	0円
第10期	2018年10月	0円
第9期	2017年10月	0円
第8期	2016年9月	0円
第7期	2015年9月	0円
設定	0円	

- ※当レポートで言う基準価額とは「ひふみ 投信」の一万口あたりの値段のことです。 また信託報酬控除後の値です。
- ※ひふみ投信の当初設定日の前営業日 (2008年9月30日)を10,000円として指 数化し、基準価額とTOPIXのグラフや設 定来の運用成績の表を作成しています。
- ※TOPIXは、全てTOPIX(配当込み)を用いています。TOPIX(配当込み)は当ファンドのペンチマーク(運用する際に目標とする基準)ではありませんが、参東として記載しています。TOPIXとは東証株価指数のことで、東京証券取引所第一部に上場されているすべての銘柄の時価総額(株数×1株当り時価)の合計を指数化して算出され、日本の株式市場全体の動きをあらわすともいえます。TOPIX(配当込み)とは、配当収益を考慮して東京証券取引所が算出・公表している指数です。
- ※当レポートにおいて特段の注記がない場合は、基準日時点における組入銘柄比率 や運用実績を表しています。また運用成績など表記の値については小数点第三位を四捨五入して表示しています。そのため組入比率などでは合計が100%にならない場合があります。
- ※「純資産総額」は100万円未満を切捨てで表示しています。
- ※「受益権総口数」とは、お客様に保有していただいている口数合計です。
- ※ひふみ投信は分配金再投資専用の投資信託です。
- ※ひふみ投信は、ひふみ投信マザーファンド(親投資信託)を通じて実質的に株式へ投資しています。
- ※「現金等」には未収・未払項目などが含まれるため、マイナスとなる場合があります。

資産配分比率などの状況

ひふみ投信マザーファンドの状況		
純資産総額	6,320.76億円	
組み入れ銘柄数	256銘柄	

市場別比率	
東証一部	76.75%
東証二部	1.77%
マザーズ	5.54%
JASDAQ	1.77%
その他海外株	13.41%
現金等	0.75%
合計	100.00%

資産配分比率	
国内株式	85.84%
海外株式	12.47%
海外投資証券	0.94%
現金等	0.75%
合計	100.00%

- ※「資産配分比率」「市場別比率」「業種別比率」はマザーファンドの純資産総額に対する比率を表示しております。
- ※「資産配分比率」の株式には新株予約 権を含む場合があります。「海外投資 証券」はREIT(不動産投資信託)等で す。
- ※「現金等」には未収・未払項目などが 含まれるため、マイナスとなる場合が あります。



※業種別比率について:東証33業種分類 を用いて表示しています。非保有の業 種は表示されません。

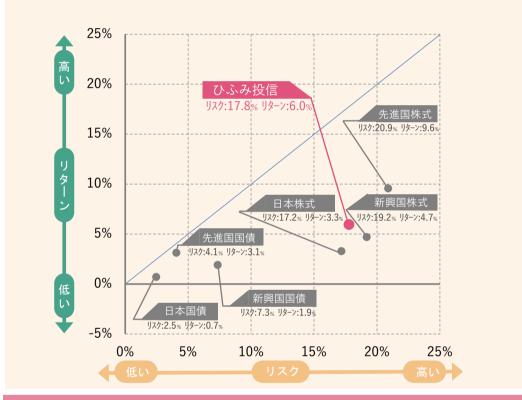
また海外株式、海外投資証券については「その他海外株」として表示しています。



ひふみ投信と市場の比較

各年の収益率 80% 68.0% ■ひふみ投信 54.4% 44.8% ■ TOPIX 40% 22.8% 22.2% 20.9% 21.7% 22.2% 18.1% 20.5% 14.0% 10.2% 1.9% 7.6% 1.0 12.1% 8.6% 10.3% 7.4% 0.0% 0.2% 1.0% 0% -1.3% -16.0% -17.0% -20.9% -21.4% -40% '08年 '09年 '10年 '11年 '12年 '13年 '14年 '15年 '16年 '17年 '18年 '19年 '20年 '21年

ひふみ投信と主要資産のリスクリターン(過去3年間)



ひふみの主な受賞暦







受賞年	受賞詳細
2021年	投信ブロガーが選ぶ!Fund of the Year 2020 第5位
2020年	R&I ファンド大賞 2020 投資信託10年/国内株式部門 最優秀ファンド賞
2019年	R&I ファンド大賞 2019 投資信託10年/国内株式部門 最優秀ファンド賞
2018年	R&I ファンド大賞 2018 NISA/国内株式部門 優秀ファンド賞
2018年	投信ブロガーが選ぶ!Fund of the Year 2017 第6位
2016年	グッドデザイン賞

※各年の収益率について:暦年ベース、2008年は9月末から年末まで、 当年は作成基準日(レポート1 ページ目右上をご覧下さい)まで。

※ひふみ投信と主要資産のリスクリターンについて:作成基準日(レポート1ページ目右上をご覧下さい)を起点として過去36ヵ月間のひふみ投信および主要資産の月次リターンを元に年率換算したリスクとリターンを算出しグラフを作成。

※各年の収益率とひふみ投信と主 要資産のリスクリターンの各値は、 小数点第二位を四捨五入して表示 しています。

解説:リスクリターンとは?

国や地域、業種や特性の違う様々な 資産に投資をする際に、最も重要視 される尺度がリスクとリターンではリターン値(ここではリターン値) シを分子に、リスクを分母にはらい はど、スマート(効率的)に運用されて ほど、スマート(効率とと理解されま はど、スマートのリスクリターンがでまたということになります。 り高かった」、よりスマートなります。 ができたということになります。

解説:リスクとは?

投資や統計の世界において、リスク は「どのくらい危険か(どのくらい 下落するか) | ではなく、「どのく らい不確実か、ブレるか(値動きが 上下するか)」を表す尺度です。詳 しい方には値動きの標準偏差という と伝わるでしょう。どんなに素晴ら しい会社の株式でも、未来は不確実 である以上、景気や投資家の思惑な ど様々な要因で株価は上下を繰り返 します。そして同じ期間で同じだけ 投資成果の出た2つの企業の株価で も、期間中の値動きは異なります。 これが大きいか小さいかを数字で示 すのがリスクです。言い換えれば 様々な金融商品の、過去一定期間の 値動きの大きさ小ささを計測した値 であり、未来の投資収益における不 確実性(価格変動の大きさ)の目安 になる参考指標がリスクと言えます。

※過去の実績は将来の収益を保証するものではありません。

時価総額別比率	
大型株(3,000億円以上)	44.09%
中小型株(300億円以上、3,000億円未満)	50.13%
超小型株(300億円未満)	5.03%
現金等	0.75%
合計	100.00%

アクティブシェア

86.78%





※値動きの大きさの推移について:

参考として算出しています。

設定来の日次リターンを基に過去 250営業日のリスク(日次リターン の標準偏差の年率換算値)の推移を

※アクティブシェアについて:基準

日時点のTOPIXと比較

解説:アクティブシェアとは ポートフォリオがベンチマークとど れだけ異なっているかを示します。 アクティブシェアは0%~100%の 間の数値で100%に近いほど、ベン チマークと異なるポートフォリオで あることを示します。TOPIX(配当 込み) はひふみ投信マザーファンド のベンチマークではございませんが、

表示したもの。 解説:リスクの推移の意味

ひふみ投信とTOPIXのリスク量を比 較して分かる事は、簡単に言えば 「どのくらいアクセルを踏んでいる か」ということです。アクティブ運 用の投資信託は市場環境等に応じて 中身(ポートフォリオ)を変化させ ます。より値動きが大きくなっても 上昇機会を得られるとして中身を変 化させると、リスクの値は高くなる でしょう。ひふみ投信は概ねTOPIX よりも低いリスクを維持しており、 安定的な値動きの運用を目指してい ることが分かります。

※株式市場への値動きの連動性につ いて:設定来の日次リターンを基に 過去250営業日の対TOPIXとひふみ 投信のベータ値の推移を表したもの。

解説:ベータの推移の意味

上記のグラフにおけるベータは、 TOPIXに対してひふみ投信がどのく らい連動するかを表します。仮に 0.8のとき、TOPIXが1上がると、ひ ふみ投信は0.8程度の上昇が見込ま れます。逆にTOPIXが1下がると、 ひふみ投信は0.8 程度の下落に留ま ると見込まれます。

※ひふみのあゆみで使用している指数

TOPIXまたは日本株式=TOPIX (配当込み)

先進国株式=S&P Developed Ex-Japan BMI (JPY) (ヘッジな

新興国株式 = S&P Emerging BMI (ヘッジなし・円ベース)

日本国債=FTSE日本国債インデックス

先進国債=FTSE世界国債インデックス(除く日本、国内投信用、 ヘッジなし・円ベース)

新興国債=FTSE新興国市場国債インデックス(ヘッジなし・円

※新興国株式、新興国債については、レオス・キャピタルワー クスが米ドルベースの指数を円換算しています。

※各指数はレオス・キャピタルワークスが、当資料作成時点で 取得した数値を採用しています。

※指数の権利表記

FTSE 日本国債インデックス、FTSE世界国債インデックス、 FTSE新興国市場国債インデックスは、FTSE Fixed Income Index LLC により開発、算出および公表されている債券イン デックスです。FTSE Fixed Income Index LLCまたはその関連 会社は、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、 販売あるいは販売促進を行なっておりません。このインデック スのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income Index LLCは、当該データの正確性および完全性を保証 せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負 いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その

他一切の権利はFTSE Fixed Income Index LLCに帰属します。

※R&Iファンド大賞について

「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去の データに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につ きR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としてお り、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォー マンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第 28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用 格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請さ れています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切 の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。 R&Iファンド大賞2020の「投資信託10年部門」では、2015、 2020年それぞれの3月末における5年間の運用実績データを用い た定量評価および2020年3月末時点における3年間の運用実績 - タを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファ ンドに関して、2020年3月末における10年間の定量評価による ランキングに基づいて表彰しています。定量評価は、「投資信 託10年部門」ではシャープ・レシオを採用しています。表彰対象は償還予定日まで1年以上の期間を有し、「投資信託10年部 門」では残高が30億円以上かつカテゴリー内で上位50%以上の -条件を満たすファンドとしています。「投資信託10年部門」は 確定拠出年金専用ファンド、SMA・ラップ口座専用ファンドを

除く国内籍公募追加型株式投信を対象にしており、いずれも基 本的にR&Iによる分類をベースとしています。

※投信ブロガーが選ぶ! Fund of the Year 2017について 投信ブロガーが選ぶ!Fund of the Year 2017は、投信ブロガー の投票を運営委員会が集計したランキングです。2017年10月31 日までに設定された投資信託(ETF含む)で、海外籍ETFにつ いては、日本の証券会社を通じて買付可能なものを対象として います。

※投信ブロガーが選ぶ! Fund of the Year 2020について 投信ブロガーが選ぶ! Fund of the Year 2020は、投信ブロガー の投票を運営委員会が集計したランキングです。2020年10月31 日までに設定された投資信託(ETF含む)が対象で、海外籍 ETFについては、日本の証券会社を通じて買付可能なものを対 象としています。

※2016年度グッドデザイン賞について

グッドデザイン賞では有形無形を問わず、様々な物事を応募対 象として受付し、2016年4月6日から2016年6月1日までにウェ プサイトを通じて応募する対象が審査対象となります。すべて の審査対象の中から、グッドデザイン賞は、くらしや産業や社 会の質を向上させる優れたデザインと認められるものに贈られ 「Gマーク」は、グッドデザイン賞事業の主催者である 公益財団法人日本デザイン振興会が管理する知的財産権です。

銘柄紹介(基準日時点の組入比率1~10位)

	銘柄名	銘柄コード	規模	上場市場	業種	組入比率
	企業ロゴ等			銘柄紹介		
	BILIBILI INC ADR	BILI	大型	NASDAQ	その他海外株	2.16%
1		配信システムは	若者に大人気。	今後、若者のブ	などのコンテンツ [°] ラットフォームとし どの収入増が期待さ	てコンテンツ
	東京センチュリー	8439	大型	東証一部	その他金融業	2.08%
2	東京センチュリー株式会社				±。競合他社の参入 ニ積極的に取り組む	
	JTOWER	4485	中小型	マザーズ	情報・通信業	1.64%
3		アリングも手掛り	ける。従来、事業	美者ごとに1本ず	軸に、屋外通信鉄塔の立てる必要のあった し、5Gの導入促進に真	た自前設備を共
	ソニー	6758	大型	東証一部	電気機器	1.59%
4		ムサブスクリブ CMOSイメージ・	ション)会員、センサーの需要は	堅調な金融事 増などを背景に	人を超えるPlayStati 業、スマホカメラの 好調な業績が期待さ	多眼化によるれる。
	村田製作所	6981	大型	NAME HIS	電気機器	1.54%
5			京都企業。主法	力製品であるコ る。	電子機器に欠かせな ンデンサは5G時代	を支える電子
	ショーボンドホールディングス	1414	中小型	東証一部	. –	1.36%
6			国で進行してい	、る公共インフ)とするインフラの ラ老朽化の対策を打	
	アンリツ	6754	大型	東証一部	電気機器	1.30%
7			え 売を行なう。		・使用される電子機: 『話計測器では世界	
	Ζホールディングス	4689	大型	東証一部		1.29%
8					トサービス企業。 :続ける同社のさら	
	東京応化工業	4186	大型	東証一部	化学	1.26%
9			レジスト)等の		8を形成するのに欠 グローバルトップ <i>;</i>	
	あい ホールディングス	3076	中小型	東証一部	卸売業	1.22%
10					ュード発行機器を主 後は更新需要が期待	

※規模は作成基準日時点の時価総額と以下の区分に基づき作成しています。 大型(3,000億円以上)、中小型(300億円以上、3,000億円未満)、超小型(300億円未満) ※「組入比率」はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

銘柄紹介(2020年10月30日時点)

	銘柄名	銘柄コード	規模	上場市場	業種	組入比率
1	ショーボンドホールディングス	1414	中小型	東証一部	建設業	1.84%
2	Ζホールディングス	4689	大型	東証一部	情報・通信業	1.47%
3	ソニー	6758	大型	東証一部	電気機器	1.40%
4	プレミアムウォーターホールディングス	2588	中小型	東証二部	食料品	1.34%
5	アマノ	6436	中小型	東証一部	機械	1.33%
6	東京センチュリー	8439	大型	東証一部	その他金融業	1.32%
7	SHIFT	3697	中小型	東証一部	情報・通信業	1.28%
8	ジャフコ グループ	8595	中小型	東証一部	証券、商品先物取引業	1.26%
9	イビデン	4062	大型	東証一部	電気機器	1.19%
10	アンリツ	6754	大型	東証一部	電気機器	1.18%
11	光通信	9435	大型	東証一部	情報・通信業	1.16%
12	あい ホールディングス	3076	中小型	東証一部	卸売業	1.16%
13	丸和運輸機関	9090	中小型	東証一部	陸運業	1.15%
14	協和エクシオ	1951	中小型	東証一部	建設業	1.15%
15	村田製作所	6981	大型	東証一部	電気機器	1.14%
16	東京応化工業	4186	中小型	東証一部	化学	1.13%
17	ミライト・ホールディングス	1417	中小型	東証一部	建設業	1.12%
18	BILIBILI INC ADR	BILI	大型	NASDAQ	その他海外株	1.10%
19	マネーフォワード	3994	中小型	マザーズ	情報・通信業	1.09%
20	JTOWER	4485	中小型	マザーズ	情報・通信業	1.08%
21	トリケミカル研究所	4369	中小型	東証一部	化学	1.07%
22	富士通	6702	大型	東証一部	電気機器	1.06%
23	インフォコム	4348	中小型	東証一部	情報・通信業	1.05%
24	セリア	2782	大型	JASDAQ	小売業	1.01%
25	九電工	1959	中小型	東証一部	建設業	1.01%
26	日本瓦斯	8174	中小型	東証一部	小売業	1.00%
27	三浦工業	6005	大型	東証一部	機械	0.98%
28	AMERICAN TOWER CORP (海外投資証券)	AMT	大型	NYSE	その他海外株	0.98%
29	GM0ペイメントゲートウェイ	3769	大型	東証一部	情報・通信業	0.97%
30	SMC	6273	大型	東証一部	機械	0.95%

[※]規模は以下の区分に基づき作成しています。 大型(3,000億円以上)、中小型(300億円以上、3,000億円未満)、超小型(300億円未満) ※「組入比率」はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

投資環境(株式市場等での出来事)について

1月の株式市場は、新型コロナワクチンの普及に加え、米国の追加景 気刺激策や根強い緩和策継続の期待から世界的に株高の動きが続きま したが、米国市場での投機的な動きへの警戒もあって終盤に大きく上 げ幅を縮小し、月末の日経平均株価は前月比0.8%高の27,663.39円と 小幅高に留まりました。

年始の日経平均株価は売り優勢で始まりました。米国では大統領と 下院は民主党が取ったものの、上院は共和党が過半数を握りねじれ議 会が継続するとの見方が大勢でした。ねじれによってバイデン次期大 統領候補が掲げる増税などの株式市場にネガティブな政策を実行に移 しづらいとの期待が強く、これも大統領選以降の株高の一因となって いました。そして1月5日のジョージア州上院選挙で共和党の上院過半 数掌握が決定すると見られていましたが、世論調査でにわかに民主党 が盛り返したことで、増税や規制強化懸念が急浮上した格好です。そ して選挙結果は民主党が勝利し、大統領、上院、下院を実質すべて民 主党が握るトリプルブルーとなりました。ただし、上院の議席数は与 野党でほぼ拮抗していることもあり、極端な民主党寄りの政策は通し づらいとの見方が徐々に強まって株売りは短命に終わると、トリプル ブルーによって追加の大型財政政策への期待も高まるなかで選挙後は 上値追いの展開となりました。新型コロナウイルスに関しては、国内 でも再び緊急事態宣言が発令されるなど感染拡大が続きましたが、欧 米でのワクチン接種の進展やワクチンに対する評価が感染拡大懸念を 打ち消しました。またトリプルブルーによる大型財政政策への思惑も あって米金利が反発の動きを見せていましたが、FRBメンバーによる 緩和策継続の再強調もあってか金利が落ち着きを取り戻すと、ハイテ ク株を中心としたモメンタム株への物色が再び目立ち始め、日本市場 ではマザーズ市場が特に強い動きとなりました。

月後半に入ると、米国ではバイデン氏が1.9兆ドルの追加景気刺激策プランを発表したほか、正式に大統領に就任するなどの好材料が目立った一方、欧州では長引く新型コロナウイルス感染拡大を受けて英国がロックダウン期間の延長を検討するなど悪材料も散見され、株式市場は動意に欠ける動きとなりました。そして月末にかけては米国市場を発端にややリスクオフの動きに転じました。機関投資家が空売りを仕掛けていた銘柄を、個人投資家らがチャット上で結託して強烈に買い上げる投機的な動きが勃発しました。空売りポジションで損失を被った機関投資家が、その穴埋めの為に買い保有していた銘柄の換金売りを進めるなどボラタイルな動きとなり、27日の米国株式市場では主要三指数(ダウ工業株30種平均、ナスダック総合指数、S&P500種指数)揃って2%超下落と、10月後半以来の下落率を記録しました。リスクオフの動きはグローバルにも波及し、日経平均株価も月最後の2営業日で1,000円弱急落して月末を迎えました。



トレーディング部長 岡田 雄大

[※]組入比率など運用についての記述は、すべてひふみ投信マザーファンドに関するご説明です。

[※]当資料では「ひふみ投信マザーファンド」のことを「ひふみ」と略する場合があります。

運用責任者よりお客様へ

1月のひふみ投信は+0.04%とかろうじて上昇ながらほぼフラット、 東証株価指数(TOPIX、配当込み)の+0.23%をわずかに下回りました がほぼ同程度の結果となりました。

米国ではバイデン政権へのトランジットが平穏に行なわれ、パリ協定へもただちに復帰し、米国の平穏な日常が戻ってきました。ただ相変わらず新型コロナウイルスは猛威を奮っており、その克服が最大の懸案事項になっています。世界的にはワクチンの生産とその配布、接種に大きく関心が移ってきており、イスラエルが世界的には突出しつつも、米国、英国などが順調に接種をし始めています。一方、日本ではワクチンの承認すら終わっておらず、当然ワクチンの接種率は0%で、非常に遅れています。決定的な薬が開発されていない以上、新型コロナウイルスに対して集団免疫を獲得しない限り日常的な経済活動は行なえませんが、日本は現在その目処が立っておらず、オリンピックの開催も政府の強気の公式発表を鵜呑みにしている投資家はほとんどいません。

一方で、世界的な景気回復は日本のエレクトロニクスを始めとする 輸出産業にとって恩恵があり、しばらくは内需がさえない状況の中、 輸出企業に牽引されるような市場動向になるものと思われます。銘柄 選択の巧拙が問われる1年になると思います。特に当社がもともと得意 としている地味で地道な中堅企業の発掘が鍵になるものと思われます。

しっかり調査をして、よい銘柄を発掘して、お客様のために基準価額を上昇させるよう努力をしていこうと思います。全力を尽くして運用しますので、2021年もひふみ投信をよろしくお願いいたします。



代表取締役 会長兼社長 最高投資責任者 藤野 英人

- ※組入比率など運用についての記述は、すべてひふみ投信マザーファンドに関するご説明です。
- ※当資料では「ひふみ投信マザーファンド」のことを「ひふみ」と略する場合があります。

市場環境の見通しについて

運用本部 経済調査室長 三宅一弘



新型コロナウイルスのワクチン普及が焦点

ワクチン戦略の優劣が成長率格差の一因に

新型コロナウイルスのワクチン接種が昨年12月より英国、米国、EU(欧州連合)加盟国などで始まりました。日本でも2月中旬よりワクチン接種が始まる予定です。各国のワクチン普及の優劣が今後の経済活動や株式市場などに大きな影響を与えそうです。先頭を走るイスラエルでは累計ワクチン接種回数(対全人口比)が50%を超え、累計ワクチン接種人数(同)も36%(3人に1人以上)になるなど、急ピッチで進められています(2月1日時点)。北米、欧州、中東などの1人当たりGDPの大きい高所得国(先進国)でワクチン普及が急ピッチで進められる一方、低所得国での普及の遅れが懸念されます。

いくつかの条件の下で、新型コロナウイルスに対する集団免疫を獲得するには全人口の約2/3の免疫獲得(≒ワクチン接種)が必要と言われています。ワクチン普及が進む北米、欧州、中東などの高所得国では今年半ば~夏場に累計ワクチン接種人数が全人口の60%超に達するとの見通しがあります。仮にこのような予測通りに進めば、これらの諸国では今年後半以降、集団免疫をほぼ獲得し、経済の正常化が急進展すると推察されます。コロナ禍で落ち込みが大きかった旅行・観光、空運・鉄道、外食などのサービス産業の本格的な復活が期待されます。グローバルな株式投資マネーは、ワクチン普及で集団免疫の獲得、経済の正常化に向かう国・地域に資金をシフトするでしょう。

IMF(国際通貨基金)が1月下旬に発表した世界経済見通しでは、2021年の実質GDP成長率を+5.5%に、前回(10月時点)比0.3ポイント上方修正しました。2020年はコロナ禍で世界の実質成長率は-3.5%の戦後最悪の落ち込みでしたが、前回比0.9ポイントの上方修正となり、2020年後半以降V字型回復を辿っています。今回のIMF見通しでは、今後の新型コロナワクチンの普及を前提にしていますが、新型コロナウイルスの感染状況とワクチン普及が最大のカギになるとして、これを基に上振れ・下振れシナリオも発表されました。上振れシナリオ(ワクチンの普及が標準シナリオに比べて早まると想定)の場合、世界GDP水準は2021年に標準シナリオを約0.75%ポイント、22年に約1%ポイント上回る見通しです(逆に下振れシナリオでは2021年に標準シナリオを約0.75%ポイント下回る見通し)。つまり、ワクチン普及の優劣によって国・地域・世界の経済成長率が上・下どちらにも大きく振れる可能性が高いことを示唆しています。

ワクチン接種率が世界最高のイスラエルからは、ワクチン接種の有効性や副反応など様々な追跡結果が発表されていますが、接種によって高齢者の感染率や重症化率の低下が報告されています。 現時点で確かなことは言えませんが、ワクチン普及で集団免疫の獲得、経済の正常化に向かう可能性が高いことを示唆しています。世界各国でワクチン接種・普及を積極化させる動きが強まる様相になっていますが、ワクチン普及に拍車がかかれば、上述の世界経済見通しに関しても同時好況的な上振れシナリオが現実味を増すでしょう。

コロナ禍にある主要国株式市場は、昨年3月下旬を大底にV字型回復・上昇基調を辿ってきました。主要各国では所得・雇用・資金繰り支援などのために過去最大規模の財政・金融政策が断行され、これらの効果もあって景気や企業収益は昨年央をボトムに回復・拡大基調を辿っています。足元、昨年10~12月期の業績発表が進みますが、事前予想に比べて上方着地が広がっており、企業収益は拡大基調が鮮明化しつつあります。今後の世界株式市場も業績回復や大規模金融緩和継続、追加経済対策などを背景に大勢、上昇相場を予想します。ワクチン普及が進めば循環底上げ的な強気相場の色彩が強まりそうです。

(2月3日)

資産形成応援団

資産形成応援団とは、直販で5年以上保有いただいているひふみ投信について、信託報酬の一部を当社がお客様に還元することにより、信託報酬を実質的に割り引く、という日本で初めて導入された仕組みです。



5年以上、または10年以上継続して保有されている受益権口数に対して応援金を還元いたします(受益権とはひふみ投信をご購入いただいたお客様が、ひふみ投信の利益を受けることができる権利のことです。)。

応援金還元率は受益権口数に係る資産残高の年率0.2%(5年以上分)、0.4%(10年以上分)です。応援金は、新たにひふみ投信を買付ける資金に充当いたします(原則として、現金のまま、お渡しすることはありません。)。

新YouTubeチャンネルリリース!



『お金のまなびば!』では、「資本市場を通じて社会に貢献します」という当社の経営理念を元に、お金に対する考え方や、投資、経済について、わかりやすく楽しく学んでいただけるコンテンツを配信しています。

現在配信中!

【対談】プロの投資家とIT社長で本気でお金を語る

【対談】プロ投資家と『インベスターZ』作者が語る投資の極意

【投資のプロが解説】なぜ株価は上昇しているのか

【投資のプロが語る】アフターコロナ お金との向き合い方

【資産形成】ゆたかな老後に向けてできること・やるべきこと



チャンネルを通じてお金や投資が世の中でどのような役割を果たしているのかを身近に感じ、安心して 資産形成に取り組めるよう、またひふみのブランドコンセプトでもある、「次のゆたかさ」を発見して いただけるようなチャンネルにしてまいりますので、ぜひチャンネル登録で継続してご覧ください!

運用メンバーからのメッセージ

毎月、トピックを用意して運用メンバーのコメントを集めています。 多様な考えや価値観をお届けすることを通じて、新しい視点を持っていただくきっかけになれば幸いです。

今月のトピック

もし今就職活動をするとしたら、どんな業界・職種を選びますか?



Fujino Hideto 藤野 英人 代表取締役会長兼社長 最高投資責任者

起業の一択です。業種は問いません。穴を見つけて穴を埋める。



Yuasa Mitsuhiro 湯浅 光裕 代表取締役副社長 運用本部長 未来戦略部長

Radio Stations! ラジオで言いたい放題、適当に話をOn Air



Watanabe Shota 渡邉 庄太 株式戦略部長 シニア・アナリスト シニア・ファンドマ ネージャー

起業するか、その役に立ちそうな経験のできる会社を業界不問で 探します。



Yatsuo Hisashi 八尾 尚志 シニア・アナリスト シニア・ファンドマ ネージャー

学生の頃は「これからはコンテンツの時代だ」と思って映画産業や映像産業への就職を考えたのですが、当時はYouTubeの存在はおろか、そもそもそういった業界への投資が激減した時代で就職不可能でした。ですので、改めてコンテンツ業界にチャレンジ!…と言いたいところですが「高値掴み」になりそうなので、運用会社に就職しありとあらゆる業種・業界の分析をやって「ガバナンス向上ご意見番」を名乗ってあちこちの企業にお説教をしに行きたいですね笑



Sasaki Yasuto 佐々木 靖人 シニア・アナリスト シニア・ファンドマ ネージャー

投資先として良い会社と就職先として良い会社は異なると思っています。今から転職するならば、非金融ならインフラに近いIT関連の若い会社に行くかもしれないけれど、そんなものはほぼ無い。金融ならバイサイドで起業に挑戦してみたいですね。



Wei Shanshan 韋 珊珊 シニア・アナリスト シニア・ファンドマ ネージャー

投資の中で、いろんな業界に触れられ、しかも趣味で好きな企業・業界を応援できるかもしれないという面白みがあるので、一生投資の仕事をやっていきたいです。フリーランスのような生き方も面白いと最近思いました。

運用メンバーからのメッセージ



Takahashi Ryo 高橋 亮 シニア・アナリスト シニア・ファンドマ ネージャー

学生の頃外資金融だと夜中まで死ぬほど働かされると聞いてそんなの嫌だなって日系金融に進みましたが、結果的に20代は日系の給料のまま外資みたいに死ぬほど働かされて、働き損だったなと思ったので、今なら素直に外資に行きたいと思います。



Ono Shotaro 小野 頌太郎 シニア・アナリスト

農林業にチャレンジしてみたいです。10年後を考えると、ドラスティックに変化してそうな業界だと思います。



Katata Yuta 堅田 雄太 シニア・アナリスト

高校野球の監督になって甲子園を目指したいです。春、夏の甲子園の時期になるといつも思います。データを駆使して強豪校に立ち向かい、勝ち進んでいく過程を通じて多くの優秀な起業家を輩出していく。漫画のようなことをやってみたいです。



Senoh Masanao 妹尾 昌直 シニア・アナリスト

世の中に対する知識が学生の時のものが前提なら、変わらず財務経営に携われそうな金融/コンサル業界を選択。一方で当時は考えもしなかったですが、今なら国の将来性、持続性を考える仕事を背負うという意味では、官僚/政治家も興味深いと思う事があります。



Tada Kensuke 多田 憲介 アナリスト

今の仕事が楽しいので、少なくとも当面は運用業界で勝負します。 もし学生に戻ることができたなら、休学制度を利用して起業する など、ビジネスで一勝負したいです。日本に限らず世界で勝負し たいですね。



Miyake Kazuhiro 三宅 一弘 運用本部 経済調査室長

株式市場を対象とする調査業務を行なってきました。たいへんおもしろく、やりがいのある仕事だと感じています。やっぱり、株式市場や投資に関連する仕事を選ぶように思います。。。



Hashimoto Yuichi 橋本 裕一 マーケットエコノミ スト

金融・IT・コンサルなどで、幅広い業界の法人やプロを相手にサービスを提供するような仕事。後々スキルが蓄積されたら、自分で個人やアマ向けのビジネスに展開します。

ひふみ投信の特色

「ひふみ投信」は、マザーファンドを通じて信託財産の長期的な成長を図るため、次の仕組みで運用します。

- ① 国内外の上場株式を主要な投資対象とし、市場価値が割安と考えられる銘柄を選別して長期的に投資します。
- ② 株式の組入比率は変化します。
- ③ 運用はファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて行ないます。

______ ひふみワールドの特色(ご参考)

「ひふみワールド」は、マザーファンドを通じて信託財産の長期的な成長を図るため、次の仕組みで運用します。

- ① 日本を除く世界各国の株式等を主要な投資対象とし、成長性が高いと判断される銘柄を中心に選別して投資します。
- ②株式の組入比率は変化します。
- ③ 株式の組入資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
- ④ 運用はファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて行ないます。

投資リスク

- 基準価額の変動要因
- マザーファンドを通じて株式など値動きのある証券(外国の証券には為替リスクもあります。)に投資いたしますので、基準価額は、大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。これらの運用により生じる利益および損失は、すべてお客様(受益者)に帰属します。
- 投資信託は預貯金等とは異なります。
- 基準価額の変動要因となる主なリスク

価格変動リスク	国内外の株式や公社債を実質的な主要投資対象とする場合、一般に株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は発行体の信用力の変動、市場金利の変動等を受けて変動するため、その影響を受け損失を被るリスクがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性のもとでの取引が行なえない、あるいは不利な条件で取引を強いられたり、または取引が不可能となる場合があります。これにより、当該有価証券等を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
信用リスク	有価証券等の発行者や有価証券の貸付け等における取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想される場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となるおそれがあります。投資した企業等にこのような重大な危機が生じた場合には、大きな損失が生じるリスクがあります。
為替変動リスク	外貨建資産を組み入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失が生じることがあります。
カントリーリスク (エマージング市場 に関わるリスク)	当該国・地域の政治・経済情勢や市場の需給等に混乱が生じた場合、その影響を受けその影響を受け損失を被るリスクがあります。なお、エマージング市場(新興国市場)への投資においては、政治・経済的不確実性、決済システム等市場インフラの未発達、情報開示制度や監督当局による法制度の未整備、為替レートの大きな変動、外国への送金規制等の状況によって有価証券等の価格変動が大きくなる場合があります。

※投資リスク(基準価額の変動要因)は、上記に限定されるものではありません。

当資料のご留意点

- 当資料はレオス・キャピタルワークスが作成した販売用資料です。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書) | の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 当資料に記載されている当社が運用する投資信託の過去の運用結果等は、将来の結果等をお約束するものではありません。また、当該 過去の運用結果等は、当該投資信託に投資をされた各投資家の利回りを表すものではありません。運用実績は投資信託の利益にかかる 税金を考慮していません。
- 当資料は作成日における信頼できる情報に基づき作成しておりますが、内容の正確性・完全性を保証するものではなく、また記載されている内容は予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり金利や相場等の変動により、<u>元本欠損が生じる可能性があります。</u>預金保険機構、貯金保険機構、および保険契約者保護機構の保護対象ではありませんが、証券会社を通じてご購入いただいた場合は投資者保護基金の保護対象となります。
- セミナー等で金融商品の説明等をすることや、お客様からのご依頼がある場合に金融商品に関連する追加の説明等をすることがあります。しかしながら、売買の推奨等を目的とした投資勧誘は行ないません。また、金融商品の案内、説明等はあくまで各お客様ご自身のご判断に資するための情報提供目的であり、金融商品の購入等を推奨するものでもありません。

お申込メモ

	ひふみ投信	ひふみワールド(ご参考)
商品分類	追加型投信/內外/株式	追加型投信/海外/株式
当初設定日	2008年10月1日	2019年10月8日
信託期間	無期限	
決算日	毎年9月30日(休業日の場合、翌営業日)	毎年2月15日(休業日の場合、翌営業日)
収益の分配	決算時に収益分配方針に基づいて分配を行ないまでれます。	す。 分配金再投資専用のため、分配金は自動的に再投資さ
購入単位	1,000円以上1円単位の金額指定で受け付けます。	
購入価額	購入価額 ご購入のお申込受付日の <u>翌営業日の基準価額</u> (1万口当り) 購入代金 販売会社が定める日までに販売会社にお支払いください。	
購入代金		
換金(解約)単位	1口以上の口数指定または1円単位の金額指定で受り	け付けます。
換金価額	解約の請求受付日の <u>翌営業日の基準価額</u> (1万口当	9)
換金代金	請求受付日から起算して5営業日目から支払われま	す。
購入・換金 申込受付不可日		
申込締切時間	購入・換金ともに、毎営業日の15時までに受け付け	けたものを当日のお申込みとします。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取り扱われます。配当控除の適用はありません。公募株式投資信託は税法上 少額投資非課税制度の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となる場合があります。	

お客様にご負担いただく費用

◇直接ご負担いただく費用: ありません。

申込手数料・換金(解約)手数料・信託財産留保額 は一切ありません。なお、「スポット購入」に際しての送金手数料はお客様負担となります。

◇間接的にご負担いただく費用:次のとおりです。

	ひふみ投信	ひふみワールド(ご参考)
運用管理費用 (信託報酬)	信託財産の日々の純資産総額に対して <mark>年率1.078%</mark> (<mark>税込)</mark> を乗じて得た額	信託財産の日々の純資産総額に対して <mark>年率1.628%</mark> (税込) を乗じて得た額
	信託報酬とは、投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。日々計算されて、投資信託の基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき信託財産から支払われます。	
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年率0.0055%(税込)を乗じて得た額。(なお、上限を年間88万円(税込)とします。当該上限金額は契約条件の見直しにより変更となる場合があります。)	信託財産の純資産総額に対して年率0.0055%(税込)を乗じて得た額。(なお、上限を年間99万円(税込)とします。当該上限金額は契約条件の見直しにより変更となる場合があります。)
	日々計算されて、毎計算期末または信託終了のときに信託財産から支払われます。	
その他費用・ 手数料	組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料 (それにかかる消費税)、先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立て替えた立替金の利息など。これらの費用は、運用状況等により変動するものであり、予めその金額や上限額、計算方法等を具体的に記載することはできません。	

※手数料等の合計金額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

ファンドの関係法人

委託会社:レオス・キャピタルワークス株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1151号

加入協会 一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

受託会社: (ひふみ投信) 三井住友信託銀行株式会社

(ひふみワールド) 三菱UFJ信託銀行株式会社 販売会社:レオス・キャピタルワークス株式会社

各ファンドについてのお問い合わせ先



レオス・キャピタルワークス株式会社

コミュニケーション・センター

電話:03-6266-0123 メール:cc@rheos.jp

受付時間: (2020年4月6日より) 営業日の10時~16時

ウェブサイト: https://www.rheos.jp/

